



ワイヤレスネットワークのセットアップ

この章では、多様なワイヤレスネットワークと連動するように Cisco Spaces を設定する方法と、さまざまな方法でこれらのネットワークを設定する方法について説明します。

- [さまざまなワイヤレスネットワークで機能するための Cisco Spaces の設定 \(1 ページ\)](#)
- [ワイヤレスネットワークバー \(3 ページ\)](#)
- [Meraki API キーメソッドのセットアップ \(7 ページ\)](#)
- [ワイヤレス ネットワーク ステータス \(9 ページ\)](#)

さまざまなワイヤレスネットワークで機能するための Cisco Spaces の設定

次のオプションに基づいて、ワイヤレスネットワークを使用して Cisco Spaces をセットアップできます。

- Cisco AireOS ワイヤレスコントローラ
- Cisco Catalyst 9800 ワイヤレスコントローラ
- Cisco Meraki

手順

ステップ 1 Cisco Spaces にログインします。

ステップ 2 [Home] ページで、左側のナビゲーションペインから、[Setup > Wireless Networks] を選択します。

ステップ 3 [Connect your wireless Network] ウィンドウで、[Add New] をクリックします。

[Connect your wireless Network] ウィンドウが表示され、[AireOS Controller/Catalyst 9800 Wireless Controller] および [Cisco Meraki] オプションが表示されます。

- [AireOS Controller/Catalyst 9800 Wireless Controller] の場合、次の設定が利用可能です:

- **[Via Spaces Connector]** : Cisco Spaces : コネクタ を使用して Cisco Spaces を シスコ ワイヤレス コントローラに接続します。
- **[Connect Cisco Wireless Controllers directly]** : Cisco Spacesをワイヤレスコントローラに直接接続します。
- **[Connect via CMX Tethering]** : Cisco CMX を使用して Cisco Spaces をシスコ ワイヤレス コントローラに接続します。
- **[Cisco Meraki]** の場合、次の設定を使用できます。
 - **[Connect via API Key]** : Cisco Meraki API キーを使用して Cisco Spaces を Cisco Meraki に接続します。

[Meraki] ダッシュボードにログインし、**[Account Name]** > **[My Profile]** > **[API Access]** セクションを選択し、**[Generate]** をクリックして API キーを生成します。このキーを Cisco Spaces ダッシュボードの **[Connect via API Key]** フィールドに入力して、ネットワークを Cisco Spaces に追加します。詳細については、[Meraki API キーメソッドのセットアップ \(7 ページ\)](#) を参照してください。

(注)

新しい Cisco Spaces アカウントの場合は、**[Get Started]** オプションをクリックします。

ステップ 4 **[Select]** をクリックして、Cisco Spaces に接続するときの優先方式を選択します。

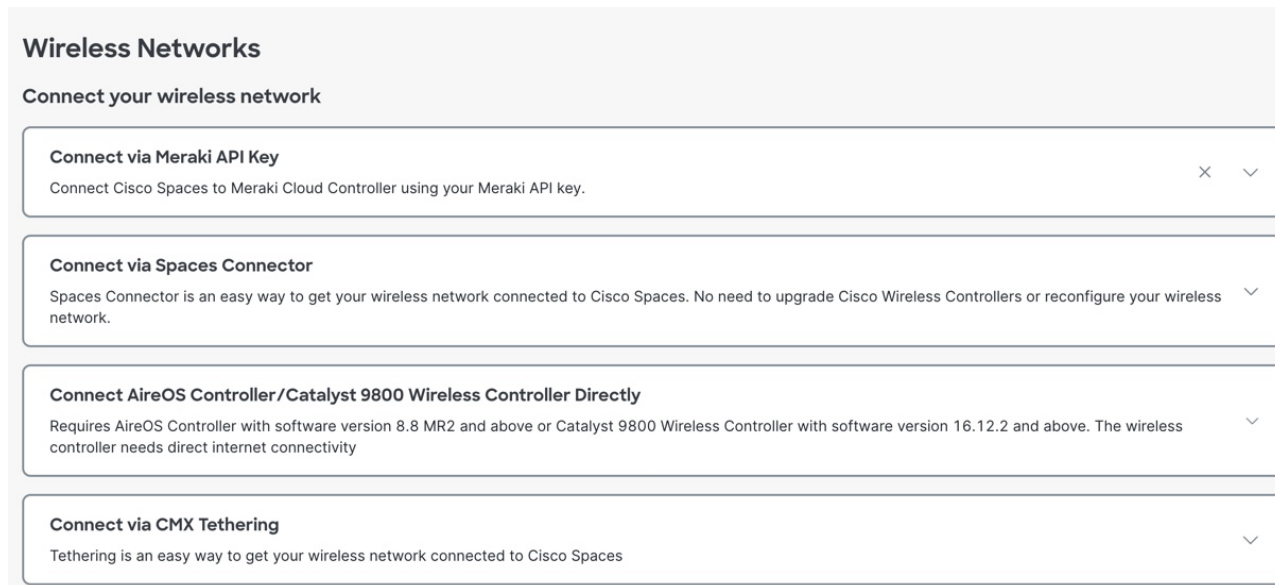
選択したメソッド方法でワイヤレスネットワークに接続するための前提条件が表示されます。

ステップ 5 **[Customize Setup]** をクリックします。

次のメッセージが表示されます。「Successfully saved the configuration (設定が正常に保存されました)」。

ステップ 6 選択したワイヤレスネットワークの設定メソッドに対応するバーが、**[Connect your wireless network]** ウィンドウに表示されます。たとえば、**[Via Spaces Connector]** を選択すると、**[Connect via Spaces Connector]** バーが表示されます。

図 1: 接続済みワイヤレスネットワーク



ステップ 7 手順を表示し、ワイヤレスネットワークを設定するには、バーの右端にあるドロップダウンボタンをクリックします。

さまざまな方法を使用して優先ワイヤレスネットワークに接続する手順と機能が表示されます。

ステップ 8 画面の指示に従ってワイヤレスネットワークを追加します。

ワイヤレスネットワークバー

ワイヤレスネットワークを Cisco Spaces に接続するには、[Setup > Wireless Networks > Connect your wireless network] ウィンドウで使用可能なオプションを使用します。

図 2: ワイヤレス ネットワーク

Connect your wireless network

What type of wireless network do you have?

Cisco Spaces works with most Cisco wireless networks including Cisco Meraki.

<p>AireOS Controller/Catalyst 9800 Wireless Controller</p> <p>Choose this for Cisco Aironet Access Points with Cisco Wireless Controllers or CMX On-Prem Tethering.</p> <p>Select</p>	<p>Cisco Meraki</p> <p>Choose this for Cisco Meraki networks with Meraki Access Points</p> <p>Select</p>
--	---

選択内容に基づいて、Cisco Meraki に対して以下のタブが表示されます。

- **[Connect via Meraki API Key]** : このオプションを使用して、Cisco Spaces を Cisco Meraki クラウドコントローラに Cisco Meraki API キーを使用して接続します。画面の指示に従って、**[Import Networks]** オプションを使用して、Cisco Meraki 組織と関連する子ロケーションをロケーション階層にインポートします。



(注) Meraki を Cisco Spaces に接続するには、**[Connect via API Key]** を使用することを推奨します。

次の手順を実行します。

1. **[Connect your Meraki]** : API キーを使用して Cisco Meraki を Cisco Spaces に接続します。
2. **[Configure Meraki scanning API]** : Cisco Meraki スキャン API は、ネットワークをロケーション階層にインポートした後に自動的に設定されます。



(注) 手動で設定する場合は、**[Post URL]** と URL バリデータおよび **[Secret Key]** を使用して、Cisco Meraki ダッシュボードで手動で検証し、Cisco Spaces との接続を確立します。

3. **[Import Meraki Networks into Location Hierarchy]** : **[Import Networks]** をクリックして、Cisco Meraki ネットワークをインポートします。



(注) Cisco Meraki と現在同期されているユーザー数が、**[Connect your Meraki]** オプション : **[Connect via Meraki API Key]** の下に表示されます。

選択した接続方法に基づいて、Cisco AireOS に対して次のバーが表示されます。

- **[Connect via Spaces Connector]** : Cisco Spaces : コネクタ を使用してシスコ ワイヤレス コントローラに Cisco Spaces を接続するには、このオプションを使用します。



(注) **[Connect via Spaces Connector]** オプションを使用する場合、シスコ ワイヤレス コントローラをアップグレードしたり、ワイヤレス ネットワークを再設定したりする必要はありません。

次の手順を実行します。

1. **Install Spaces Connector OVA** : Cisco Spaces : コネクタ OVA を仮想マシンとしてダウンロードしてインストールします。
2. **[Configure Spaces Connector]** : **[Create Connector]** をクリックして、新しいコネクタを作成します。Cisco Spaces : コネクタ を設定するには、トークンが必要です。トークンを設定するには、ブラウザから <https://<your connector IP>/> に接続する必要があります。オプションで、HTTPS プロキシ経由で Cisco Spaces : コネクタ を接続するように設定できます。

[View Connectors] をクリックして、使用可能なコネクタを表示します。

3. **[Add Controllers]** : **[Add Controllers]** をクリックして、シスコ ワイヤレス コントローラを追加します。**[View Controllers]** をクリックして、使用可能なコントローラを表示します。
4. **[Import Maps]** : **[Import/Sync Maps]** をクリックして、マップをインポートまたは同期します。Cisco Prime Infrastructure または Catalyst Center (バージョン 1.3.1 以降) のマップをアップロードして、Cisco Spaces : Detect and Locate、アセットトラッカー、および IoT サービスを使用する必要があります。
5. **ロケーション階層のセットアップ** : **[Add Locations]** をクリックして、インポートしたマップをロケーション階層に追加します。



- (注)
- [View Location Hierarchy] オプションを使用して、ロケーション階層を表示できます。
 - OpenRoaming アプリケーションの場合、[Add OpenRoaming Hotspot] オプションを使用してホットスポットを設定できます。また、[OpenRoaming Controller Configuration] オプションを使用して、さまざまなコントローラの OpenRoaming アプリの設定を個別に表示することもできます。
 - ネットワーク設定プロトコル (NETCONF) のサポートは、ホットスポットクライアントバージョン v2.2.95 および Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ バージョン 17.12 から利用できます。

詳細については、『Cisco Spaces : コネクタ コンフィギュレーションガイド』を参照してください。

- [Connect AireOS Controller/Catalyst 9800 Wireless Controller Directly] : このオプションを使用して、Cisco Spaces を Cisco AireOS ワイヤレスコントローラまたは Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラに直接接続します。



- (注) このワイヤレスネットワークに接続するには、ソフトウェアバージョン 8.8 MR2 以降の AireOS コントローラ、またはソフトウェアバージョン 16.12.2 以降の Catalyst 9800 ワイヤレスコントローラが必要です。ワイヤレスコントローラはインターネットに直接接続できる必要があります。

次の手順を実行します。

1. [Install Root Certificate] : コントローラ GUI からルート証明書をインストールできます。
2. [Configure Token in AireOS Controller] : トークンとコントローラを表示するには、[View Token] および [View Controllers] オプションを使用します。
3. [Import Maps] : [Setup] ウィンドウの [Connect WLC/Catalyst 9800 Directly] および [Connect Via Spaces Connector] でマップを管理できます。
 - [Import/Sync Maps] : Cisco Prime Infrastructure または Catalyst Center マップをアップロードして、検出と特定、アセットトラッカー、IoT サービスとシームレスに連携します。
 - [Map Upload History] : アップロードされたマップのリストを表示します。ファイル名、ソースタイプ、ステータス、およびその他の関連情報を表示できます。

- [Manage Map] : [Map Service] アプリケーションに移動して、マップを管理します。

4. ロケーション階層のセットアップ

- [Connect via CMX Tethering] : トークンによる CMX テザリングを使用して Cisco CMX ノードのロケーションアップデートを設定するための詳細な手順を表示します。ステップ 2 で [Create New Token] オプションを使用してトークンを作成し、Cisco CMX で設定できます。

[Connect your wireless network] ウィンドウで使用できるその他のオプションは次のとおりです。

表 1: ワイヤレスネットワークの接続のオプション

Cisco AireOS コントローラ/Catalyst 9800 ワイヤレスコントローラ	CMX ノード (CMX オンプレミス) を [Location Hierarchy] ウィンドウにインポートする手順を表示します。
Cisco Meraki	Meraki 組織を [Location Hierarchy] ウィンドウにインポートする手順を表示します。

Meraki API キーメソッドのセットアップ

[Cisco Meraki] オプションを使用して、Cisco Spaces を Meraki と統合します。Meraki アカウントのログイン情報を使用して Cisco Meraki クラウドに接続し、ロケーションを Cisco Spaces にインポートして、Meraki ネットワークをアクティブ化または同期します。

手順

- ステップ 1 Cisco Spaces ダッシュボードで、[Menu] アイコン (☰) をクリックし、[Setup > Wireless Networks > Add New > Cisco Meraki > Connect via API key] を選択します。
- ステップ 2 Meraki ダッシュボードで、[Organization] > [Configure] > [Settings] に移動し、[Dashboard API Access] を有効にします。
- ステップ 3 Meraki ダッシュボードで、[Username] > [My Profile] > [API Access] に移動し、API トークンを生成します。生成された API トークンは英数字の値です。
- ステップ 4 生成された API トークンをコピーして、Cisco Spaces ダッシュボードに入力します。
- ステップ 5 Cisco Spaces ダッシュボードで次の手順を実行します。
 - a) [Connect our Meraki] ポップアップウィンドウで、コピーした API トークンを [API KEY] フィールドに貼り付けます。

Connect your Meraki



Connect via API key

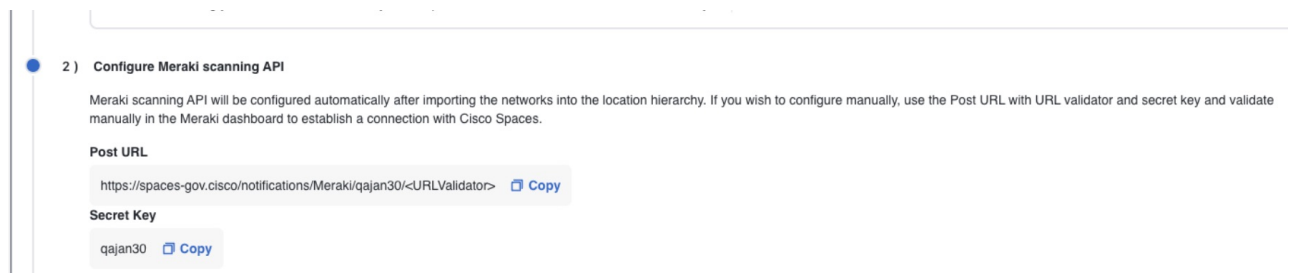
Enter your Meraki API Key to fetch the network information

API KEY

Add API

Connect

- b) [Connect] をクリックします。Meraki との同期が成功すると、接続ステータスがアクティブとして表示されます。
- c) [Configure Meraki scanning API] 領域から、[Post URL] と [Secret Key] の値をコピーします。



- ステップ 6 Meraki ダッシュボードで、特定のネットワークに移動し、[Network-wide] > [Configure] > [General] を選択します。
- ステップ 7 [Location and Scanning] まで下にスクロールし、[Analytics and Scanning API] を有効にします。
- ステップ 8 [Post URL] フィールドにポスト URL と秘密鍵を貼り付けます。
- ステップ 9 Web ブラウザのアドレスバー (Meraki URL) から、network_id (/n/の後) をコピーします。例：
https://xxxx.meraki.com/your-net/n/network_id/。
- ステップ 10 投稿 URL <network_id> をネットワーク ID を含めるように編集します。
- ステップ 11 [Location and Scanning] フィールドから、validator id をコピーします。
- ステップ 12 投稿 URL <URLValidator> をバリデータを使用して編集します。
- ステップ 13 [Validate] をクリックして、投稿 URL 関数を検証します。

ステップ 14 Cisco Spaces ダッシュボードで、[**Import Meraki Networks into Location Hierarchy**] から [**Import Networks**] を選択します。

同期が成功したら、ネットワークが [**Location Hierarchy**] に表示されるかどうかを確認します。

(注)

Cisco Meraki ダッシュボードで IP アドレス制限が有効になっている場合、Cisco Spaces サポートに連絡して Cisco Spaces IP アドレスを許可リストに追加します。

ワイヤレス ネットワーク ステータス

[Wireless Network Status] オプションを使用すると、ワイヤレスネットワークの同期ステータスを表示できます。最後の同期が実行された時刻を表示できます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。